

## トプレック(東プレグループ)と販売代理店契約を締結 東プレ製 RKN 航空保冷コンテナの海外販売を 10 月より開始します FAA/JCAB の航空認証を取得、高い保冷維持能力で定温航空輸送の安全に貢献

全日空商事株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮川純一郎)は、定温物流事業の新たな展開として、冷凍冷蔵車で国内シェアトップのトプレック株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:石川公之、東プレグループ)と販売契約を締結し、東プレ製 RKN 航空保冷コンテナの海外向け販売を 10 月より開始いたします。

この東プレ製 RKN 航空保冷コンテナは国土交通省航空局(JCAB)、アメリカ連邦航空局(FAA)の航空認証を取得し、外気温35℃において、-20℃(冷凍)で24時間、5℃(冷蔵)で45時間、確実に温度を維持できる高い保冷性能を備えています。航空会社及び航空物流会社はこのコンテナの使用により、確実な温度管理の元に世界中へ安全かつ確実な定温航空輸送を可能とします。国内では、2022年より、東プレ株式会社の子会社トプレック株式会社が同コンテナを販売、その優れた性能が評価され、全日本空輸株式会社をはじめとする日本の航空会社や航空物流会社で、国内での航空貨物輸送に利用されています。



東プレ製 RKN 航空保冷コンテナ  
外観イメージ

### ■製品概要

東プレグループは、寿司や刺身をはじめとする多彩な生食文化を持ち、食品衛生基準が厳格な日本国内の定温流通業界で、これまで高い品質と性能を提供し、その一翼を担ってきました。また国内において唯一の航空貨物コンテナ(ULD)メーカーでもあります。本コンテナは、これまで冷凍冷蔵車にて培われた技術と経験を惜しみなく投入した航空保冷コンテナ製品となります。

### ●4つの特徴

#### 1. 高い保冷性能・省ドライアイスで、確実に庫内温度を保つことができる

長年の経験と技術により、高い保冷性能を実現し、庫内温度を確実に維持できます。それにより、ドライアイスの使用量を減らすことが可能です。特に冷凍(-20℃)の保冷性能は他社製品より優れています。外気温35℃ドライアイス70kg、アルカリ単一乾電池8本の使用により、-20℃(冷凍)を24時間、5℃(冷蔵)を45時間、確実に維持できます。

#### 2. 高い耐久性で、メンテナンスコストを削減

強固なベース、引っ掛かりにくいレール構造を採用しているため、修理等の頻度を減少させることができます。

#### 3. シンプルな操作性によりオペレーション上の訓練時間短縮

温度設定にダイヤル式を採用。シンプルな操作性により、誰でも容易に操作することができます。複雑な操作トレーニングは必要ありません。

#### 4. 低重心による安定性、庫内温度も適正に保持

ドライアイスバンカーの位置を低く設定し、低重心を実現することで、安定性が増し、日々の作業性が向上、ハンドリングがしやすくなっています。また、ドライアイスの冷気が庫内側に漏れにくい設計のため、庫内温度は適正に保持され、過剰に冷却されにくい構造になっています。

## ■東プレ製RKN航空保冷コンテナ 仕様

IATA ID Code(※) : RKN ※国際航空運送協会(IATA)が規定する空輸コード

|      |                                     |                                                            |
|------|-------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 保冷機能 | 保冷温度                                | -20 ~ +5℃                                                  |
|      | 保冷時間(目安)                            | +5℃ : 45時間<br>-20℃ : 24時間                                  |
|      | 環境温度                                | +10 ~ 35℃                                                  |
|      | 使用電源                                | 単一乾電池 × 8本 (DC12V)                                         |
|      | 冷却媒体                                | ドライアイス (最大封入量: 108kg)                                      |
| 寸法   | 最大外寸法 (L×W×H)<br>【規格内最大外寸法 (L×W×H)】 | 2,001 × 1,534 × 1,620 mm<br>【2,007 × 1,534 × 1,620 mm】     |
|      | 内寸法 (L×W×H)                         | 床面上: 1,324 × 1,290 × 1,292 mm<br>棚面上: 447 × 1,290 × 329 mm |
|      | 内容積                                 | 2.433m <sup>3</sup>                                        |
|      | ドア開口寸法 (L×H)                        | 1,247 × 1,236 mm                                           |
|      |                                     |                                                            |
| 質量   | 設計質量                                | 295kg±3% (286 ~ 304kg)                                     |
|      | 最大積載質量                              | 1,293kg (1,284 ~ 1,302kg)                                  |
|      | 最大総質量                               | 1,588kg                                                    |
| その他  | 搭載可能な機種                             | 代表例: B747、B767、B777、B787<br>A300、A310、A330、A350、A380       |

## ■全日空商事としての挑戦

今般、夏季の猛暑により、高い保冷維持能力が航空輸送に求められていること、加えて、冷凍品・冷凍食品市場の拡大により、冷凍(-20 度)での食品輸送の需要も増加していることから、国内では本製品の採用が進んでおります。当社は世界に向けて、コールドチェーン先進国である日本の技術、「メイドインジャパン」の優れた製品を広めていくことに挑戦してまいります。

製品概要に関する詳細ページ <https://www.anatc.com/en/coolcontainer/>

製品に関するお問い合わせ <https://www.anatc.com/en/coolcontainer/contact/>

### 【トプレック 会社概要】

国内において、東プレ製の航空保冷コンテナの販売、及び冷凍冷蔵車の販売・アフターメンテナンスを行うほか、冷凍冷蔵倉庫の設計・施工も手がけ定温流通業界のコールドチェーン全体を、トータルでコーディネートする販売会社です。

【社名】トプレック株式会社 【代表者】石川公之(いしかわ・まさゆき) 【設立】1991年10月1日

【所在地】東京都中央区日本橋茅場町1-13-12(さくら日本橋ビル8階) TEL:03-6892-7811

【URL】<https://www.toprec.co.jp/>

### 【全日空商事 会社概要】

全日空商事は1970年、ANAの航空機運航業務に必要な物品調達、空港店舗業務等を目的に設立されました。その後、50年以上にわたる活動を通して、多彩な事業を展開。「エアライン系商社」というユニークな存在として、独自の道を歩んでいます。

【社名】全日空商事株式会社 【代表者】宮川純一郎(みやがわ・じゅんいちろう) 【設立】1970年10月15日

【所在地】東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター TEL:03-6735-5011(代)

【URL】<https://www.anatc.com/>

＜本件に関するメディアからのお問合せは下記までお願いいたします＞

全日空商事株式会社 マーケティング&プロモーション室 森川・込山 TEL:03-6735-5090